

問

町民の要望をどう受け止め形にするのか

町長 カテゴリーごとに検討していく

道路・河川の要望

問 道路や河川の要望対応への課題は。

町長 各町内会、実践会や個人、公式ラインでの要望も対応している。

補修には、優先順位をつけ対応しているが、被害箇所増加により間にあっていない。

問 要望している町民はすぐに修繕してもらえenと思っているが、な

かなか進まず困惑しているが対応は。

町長 要望後期間が空いているものは、優先順位を上げたせないようにしていきたい。



なかなか進まない補修

公園の要望

問 遊具を撤去した公園の今後の考えは。

町長 あげぼの公園は重要な位置づけであり、地域の方と話し合い再整備をしていきたい。問 遊具を撤去した公園に定住促進住宅を建設するなど違った用地として利用する考えは。



遊具を撤去したあげぼの公園

町長 現在、住宅に関しての施策を行っており、活用できる使い方を検討していきたい。

問 レクリエーション公園にキャンプ場など新たな活用の考えは。

町長 キャンプ場は大掛かりな施設が多く、そこに投資を踏み切るのは厳しい状況である。

問 少年団や部活動で夜も練習や試合ができるナイター設備の整備は。

町長 多額な予算が掛かり競技人口の点でも非常に厳しい。

問 サクラの丘などにライトアップの考えは。

町長 電気設備の故障もあり、早急にはできない状況ではある。

美観の要望

問 町が管理する花壇整備の考えは。

町長 今後、花壇廃止を含め整備も考えなければならぬ。

問 駐車場の白線がほとんど消えている。冬の対策として、身障者スペースが雪でわからなくなるので、白線ではなく色のついた線を引く対応は。

町長 線の着色は、すべての駐車場で統一感を持たせなければならず検討したい。



町内公園再整備を望む声も

身障者スペースについては、雪が降ってもわかりやすくする対策はとっていきたい。問 橋の清掃はボランティアの方々がやっているが、町の仕事として業者に依頼するなどできないか。

町長 ボランティアの方には大変感謝している。今後、町としてできるかどうか検討していく。問 多くの町民からの要望を、どう受け止めて形にするのか。

町長 夜間町長室、意見箱の設置の検討、公式ラインでの意見に対応していくが、施設などは一定程度整備し、廃止なども検討しなければならない。

このほかに「すべての町民への物価高騰対策について」の質問をしました。



たにぐち 谷口 たけひこ 武彦 議員

誰でも要望が届けられる意見箱ぜひ設置を

